

# 希 望

やっぱい皇中がすき♡

【大津市立皇子山中学校だより】  
令和3（2021）年7月5日発行  
第4号 生徒数：758名  
【学校教育目標】  
「皇子山中学校・校区」を愛し、  
校区の次代を担う生徒

## ◇期末三者懇談会、よろしくお願ひします

7月8日（木）～14日（水）の5日間、期末三者懇談会を実施します。保護者様には、暑い中、またお忙しい中ではありますが、ご出席の程よろしくお願ひいたします。

さて、「通知表」は、学習面における取組について、がんばったところ・努力したところ・評価できるところと同時に、課題となっているところを、3段階の記号や5段階の数字で示したものです。成績がよければうれしいですし、悪ければがっかりします。しかし、「通知表」の本来の目的は、**がんばったところをさらに伸ばすために、課題だったところを見つめ直して改善するため**にあることを忘れないでください。

いよいよ、17日（土）から41日間の夏休みが始まります。今年は去年の夏休みと違い、倍の日数があります。1学期の「通知表」を活かし、得意なことをどんどん伸ばしていきましょう。そして、苦手なことにもあきらめずに粘り強く取り組んでみましょう。また、効果的に学習に取り組むには、生活面と結びつけて取り組むことが大切です。目標と計画をしっかり立て、規則正しいリズムでメリハリのある毎日を過ごしてください。

## ◇自分史上最高の夏に！

夏休みが始まると同時に、大津市夏季総体や吹奏楽コンクール地区予選が始まります。3年生にとっては最後の夏が幕を開けます。「この部活に入ってよかった」「この仲間と過ごせてよかった」と思えるよう、大会・コンクールまでの一日一日を大切に過ごし、当日は3年間の練習の成果や自分の持てる力を十分に発揮してきてください。そして、大会やコンクールを終えた日に、**今まで支えてくださった家族や先生に、苦しい練習を一緒に乗り越えてきた仲間**に感謝するとともに、**最後までやり遂げた自分を褒めてあげてください**。「有終の美」という言葉がありますが、「やり遂げた」という充実感や「やりきった」という満足感は、これからの学校行事の成功や進路の実現に必ずつながるはずです。そして、よき伝統が1・2年生に引き継がれていくはずで

最後の瞬間まであきらめずに、自分史上最高の夏にしてください。

## ◇文化祭の取組が始まりました

6月21日（月）に生徒会執行部や代議員から文化祭原案の説明があり、文化祭の取組がスタートしました。第74代生徒会のテーマは「色相の輪」です。そこには、個性を認め合うことのできる皇子山中学校という一つの集団を築きたいという思いが込められています。文化祭の取組や当日を通して、みんなで込められた思いに近づいていきましょう。

### 取り組み内容

① 団Tシャツ・・・団パフォーマンスや文化祭の準備活動等で着用します。

**※期末三者懇談会でサイズの注文をとります。懇談会でサイズ見本を展示します。**

**ご覧いただき、サイズ申込書を提出していただきます。**

**団Tシャツの代金は、生徒会費より支出します。**

② 全校制作・・・全校でモザイク壁画を作成します。

③ 団パフォーマンス・・・団対抗でダンス等のパフォーマンス対決を行います。

④ 部活動・特別支援学級の展示・発表・・・美術部、科学部、吹奏楽部、特別支援学級が作品の展示や演奏を発表します。

⑤ 総合的な学習の時間の成果物展示・・・各学年の総合的な学習の時間の事前学習や事後学習の成果物を展示します。

⑥ 皇中MAKEの取組・・・各学級で中学校生活に合わせた動物をモチーフにしたキャラクターを作成します。

## ◇新しい評価になりました

\*新学習指導要領（平成29年3月）では、生徒に身に付けてほしい資質・能力として、「実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能」「未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力など」「学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力、人間性など」を示しています。このことを受けて、評価の観点も「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点到に変わります。3つの観点は、以下の表のように評価します。

「知識・技能」の観点	「思考・判断・表現」の観点	「主体的に学習に取り組む態度」の観点
各教科等における知識及び技能の習得状況について評価するとともに、既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかを評価します。	各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価します。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど、自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかを評価します。

## ◎評価・評定は以下のように決まります

### (1) 観点別学習状況の基準と評価

単元（題材）の学習指導は、指導で見られる生徒の学習状況が「おおむね満足できる状況：B」となるように展開します。「おおむね満足できる状況：B」を基準として、「十分満足できる状況」であれば「A」、「努力を要する状況」であれば「C」と評価します。

A（十分満足）	: 80%以上～100%の達成状況
↑	
B（おおむね満足）	: 《基準》50%以上～80%未満の達成状況
↓	
C（努力を要する）	: 50%未満の達成状況

評価の 組合せ	評定				
	5	4	3	2	1
A A A	○	◎			
A A B		◎			
A A C		○	◎		
A B B		○	◎		
A B C			◎		
B B B			◎		
A C C			◎	○	
B B C			◎	○	
B C C				◎	
C C C				◎	○

◎は、各パターンで中心となる評定  
○は、学習状況により表出する評定

## ◎評価・評定についてご理解をお願いします

- 「A」の評価であっても、「B」に近い「A」と、より上位の「A」があります。  
「5」はオールAのうち「特に達成程度の高いもの」です。
- 「主体的に学習に取り組む態度」の観点は、「知識・技能」や「思考・判断・表現」の観点の状況を踏まえた上での評価となります。

## ◇美術部の皆さんが階段を華やかにしてくれました

美術部の皆さんが、職員玄関から2階に上がる階段に、「春夏秋冬」と題した貼り絵を掲示してくれました。

美術部の皆さん、ありがとうございます。

